

# User-Perspective Design

思いのままに感性で操る。はじめての楽しさに触れる。  
次代が求めたユーザー・パースペクティブ・デザイン。

余計な操作はいらない。  
ただ、感性のおもむくままに楽しさとつながる。  
それは、クラリオンが次代へ提案する  
「ユーザー・パースペクティブ・デザイン」。  
ユーザーが本当に求めるカーメディアの理想形が、  
いまここに誕生しました。

## “人にやさしい”カーメディアとは何か。

車という限られた空間において、いかに高度なデザインやテクノロジーを凝縮しながら、最高のコンフォートを提供するか。クラリオンが追求するのは、充実の先進機能を最大限に活かす“使いやすさ”であり、その先に生まれるユーザー一人ひとりの満足です。その一例として、今期新たに取り組んだのがナビゲーションマップの改善。人によって異なる色覚に配慮したカラーバランス検証、背景色と誘導線/VICS線のコントラスト見直し、細かな文字フォント調整に至るまで、人間工学の観点からあらゆる改善点を洗い出し画面開発に反映。その結果、誰にとっても、どんな状況下でも見やすくわかりやすいマップの開発に成功しました。あらゆる情報を自在に操る先進テクノロジーと、その高度さ・複雑さを感じさせない使いやすさの融合。それこそが、クラリオンのH.M.I.思想が提唱する“人にやさしい”カーメディアなのです。

HDD AVナビゲーション  
CRASVIA



メカレスオーディオ



1DINオーディオ



SDD AVナビゲーション  
Smoonavi



2DINオーディオ



## 新たな付加価値を生み出す設計思想。

常に時代の先ゆく高品位プロダクトを世に送りだし、さらにユーザーが想像もつかない新たな価値をも創造する。その想いは、クラリオン独自の設計思想にも確かに息づいています。車特有の過酷な移動環境を克服する、高い耐久性を備えた新感覚メカレス設計。ドライバーの動作を極限まで抑えるシンプル操作の追求、指の触覚の差異を利用したフェイスパネル開発などを経て、誰にでもわかりやすい直感操作を実現した画期的なインターフェース。使いやすさやデザイン性は維持しつつ、「思わず触ってみたいくなる」独創性にあふれたプロダクトの数々。毎日使うからこそ、毎日使いたくなる“ワクワク”に満ちたものを。これまでにないカーメディアの姿をクラリオンから提案します。

ClarionのUser-Perspective Designは「使う人の視点」にたったデザイン思想。それは基本設計から細部のディテールまで、モノ作りの全てにおいて、利用者の利便性、快適さ、安心・安全にこだわる。たとえば、視認性にすぐれたナビ・マップ、人間工学的に磨かれたコントロール群。シームレスに楽しめるデジタルメディア環境。映像と情報を融合させた次世代端末。機能や形こそ違え、極められたUser-Perspective Designへの情熱は皆同じです。

## そして、カーライフは新たな次元へ。

快適なドライブをサポートする“道具”から、カーライフに新鮮な感動と楽しさを運んでくれる“なくてはならない存在”へ。「ユーザー・パースペクティブ・デザイン」の真意とは、誰にとっても使いやすく、誰とも違う自分だけの楽しさと出会う、まったく新しいカーライフを創造することにあります。常にユーザー本位の開発姿勢を貫き、十人十色のユーザーニーズを優先しているクラリオンだからこそ実現できる理想。車載用サラウンド技術「DAEP」やシームレスなメディア連携、インターネットとクルマをつなぐ「チズルとススム」といった数々のクラリオンテクノロジーも、すべて「一人ひとりにふさわしい、最高の楽しさを届ける」という発想から生まれています。ユーザーの数だけ楽しさのカタチがある、まだ誰も見たことのない新次元のカーライフへ。いつの時代も、カーライフの豊かな未来はクラリオンが切り拓いてゆきます。